

# 学校評価報告

令和7年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

## 令和7年度 自己評価・学校関係者評価報告書

### 1.本園の教育目標

杉の子育英幼稚園では、笑うこと、考えること、感動すること、我慢することの4点に力を入れて幼児活動を行い、明るい未来を作る一員となるための基礎を育てる未来教育を行います。

### 2.本年度の指導の重点

本年度は「音」をテーマとする探究活動に力を入れる幼児教育を実践します。

### 3.評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教育目標に基づいて教育課程を編成し、教職員間で共通理解を深めながら園児を指導します。またとうきょうすくわくプログラムに参加し、園児の主体的、共同的な探究活動を行います。	4.4	年度初めに編成した教育課程等に基づいて園児を指導しました。探究活動では新たな視点で「音」にかかわることをテーマとし、発見や気づきを見出せるような活動へと展開することができました。
2 地震、津波、火災、防犯、交通事故に対する安全対応能力向上のための各種訓練・指導を実施します。	4.6	地震、津波、交通安全、消防署（火災、AED）、警察（不審者対応）と連携しての訓練を計画に基づき毎月実施をしました。特に地震においては様々な被害状況を想定し、訓練を実施しました。
3 園内外の研修課題解決のための教職員会議を通して、教職員の資質向上に努めます。	4.3	新任教員と希望者に対し研修を実施し、園内では問題解決のための会議や研修を行いました。
4 家庭との連携、協力、相互理解を通して教育内容への反映を図ります。	4.6	アプリやSNSを活用して、保護者に教育活動内容のお知らせをしました。また園児の問題解決のため教員が適宜に保護者と連絡を取り合いました。
5 預かり保育の実施、教育内容の充実を図ります。	4.3	早朝保育預かりの充実、長期休み期間中の預かり保育の実施に取り組みました。

評価(5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する)

### 4.総合的な評価結果

評価	理由
4.4	本年度は予定どおり平常保育や園行事を行うことができました。「音」をテーマに取り組んだすくわくプログラムでは、様々な観点から音に触れることで、園児の豊かな心の育ちをサポートすることができました。職員も外部の研修に参加し、スキルアップを図りました。次年度はナビゲーター園として、他園とも連携してさらに探究活動が充実するよう取り組みます。また、季節ごとの行事や製作活動は、園児の多くの学びや成長を促す機会となりました。

評価(5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する)

### 5.今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
3 研修(資質向上の取り組み)	自己課題を持って、オンラインや園外研修を中心に活用しながら、園内での職員の研修、研究会の一層の充実を図って参ります。
5 預かり保育	異年齢の交流の場としての役割も果たせるよう、預かり保育内容の充実を図ります。

### 6.学校関係者評価委員会の評価

季節ごとに行われる行事やパーティーでは、子ども達も一緒に準備をして、楽しみにしている様子が伝わってきました。行事で製作した作品を持って帰れるのも良かったと思います。運動会や発表会では、友だちや先生と一緒に練習を頑張る中で、一人一人の成長が見られたことを嬉しく思いました。預かり保育は、早朝から夕方まで使えるので、仕事をしている保護者には助かりました。年間を通して保護者に負担がかからないよう配慮していただきありがとうございます。今後も家庭では経験できない様々な体験をさせて欲しいです。